

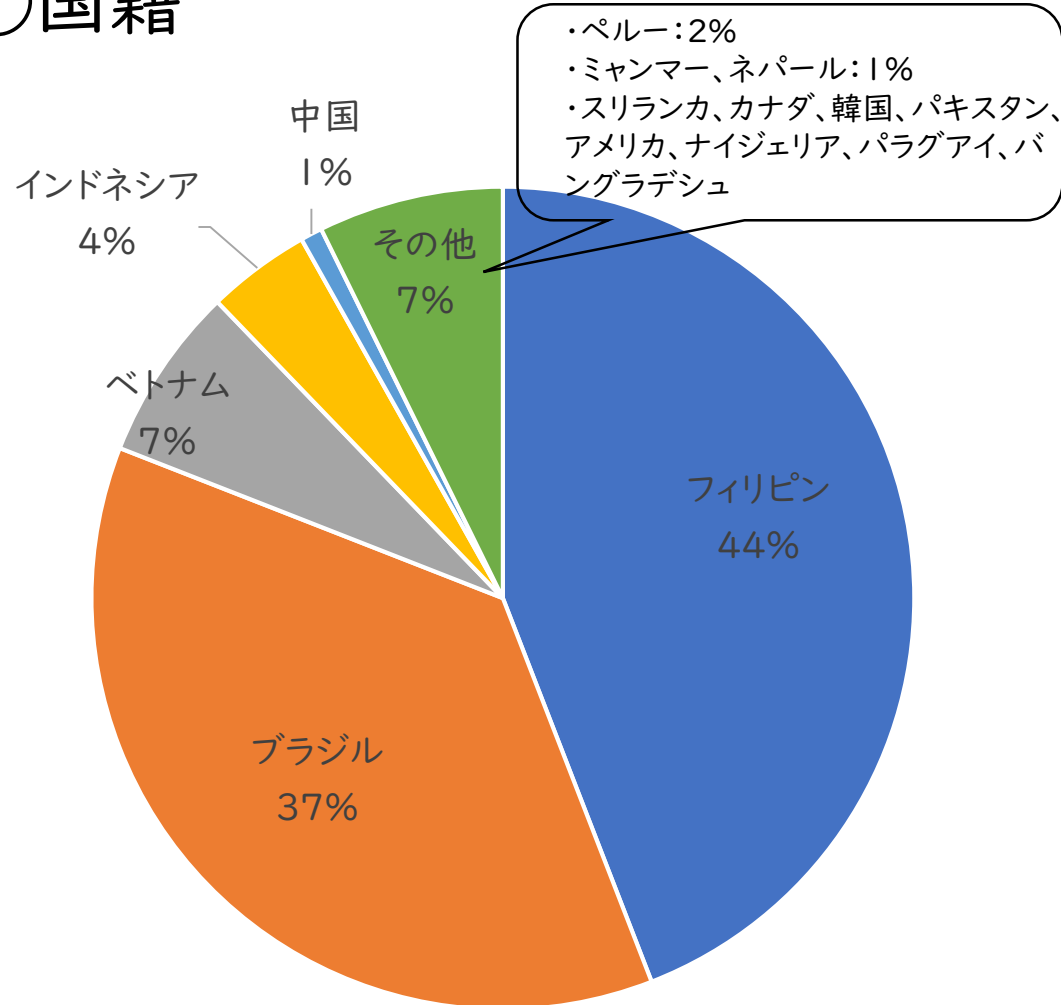
令和4年度 美濃加茂市在住外国人市民アンケート結果

【調査概要】

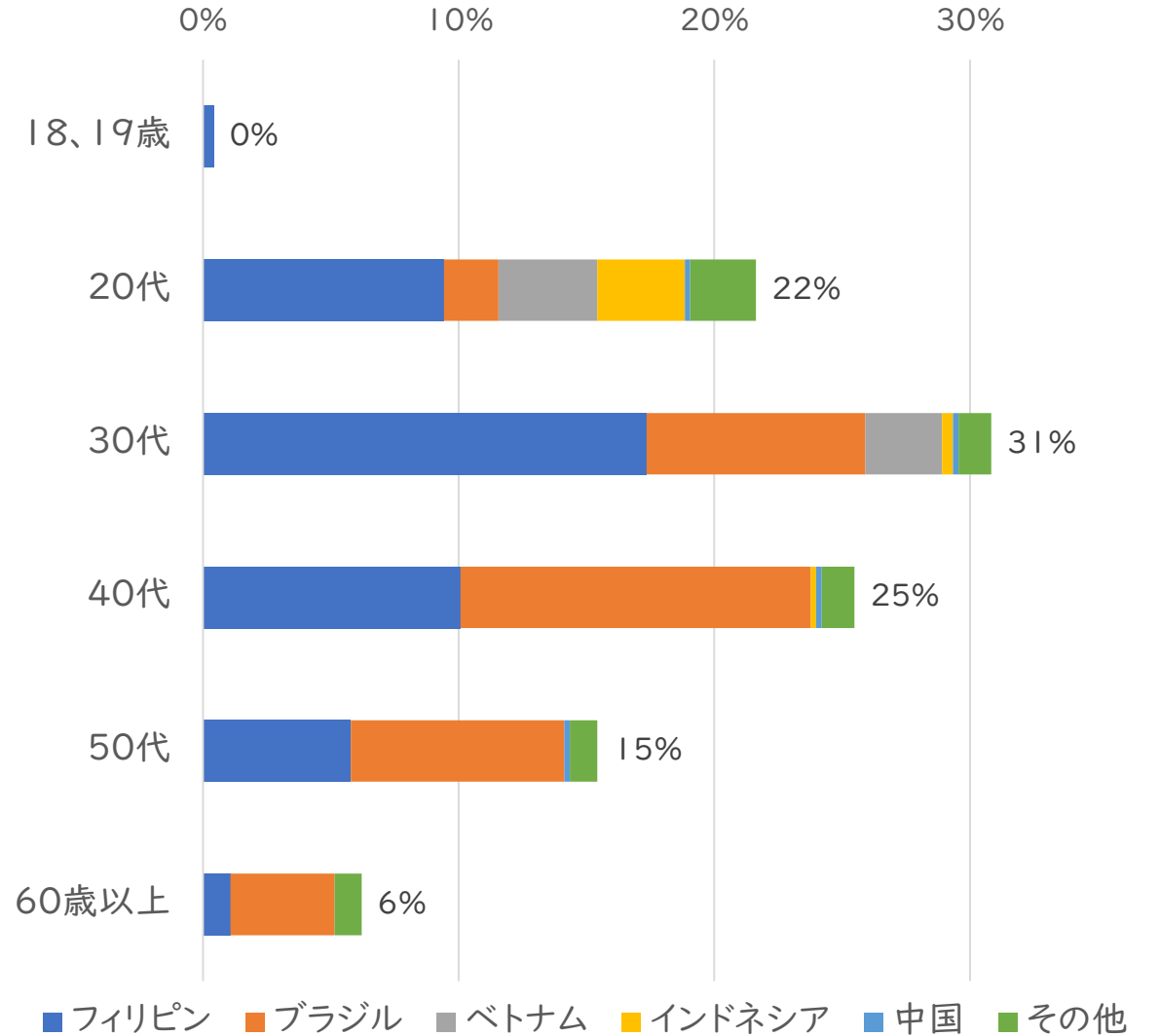
- ◆調査対象：18歳以上の外国人市民
- ◆調査期間：令和5年2月中旬～3月31日
- ◆調査方法：①外国籍の世帯主2,723名へ郵送にて調査依頼、
オンライン回答による調査
②外国人ワンストップ相談窓口での調査
- ◆回答数：467件（オンライン回答：455件、窓口回答：12件）
※郵送宛先不明での戻り：32件
- ◆回答率：17.4%

◆回答者自身のことについて

①国籍

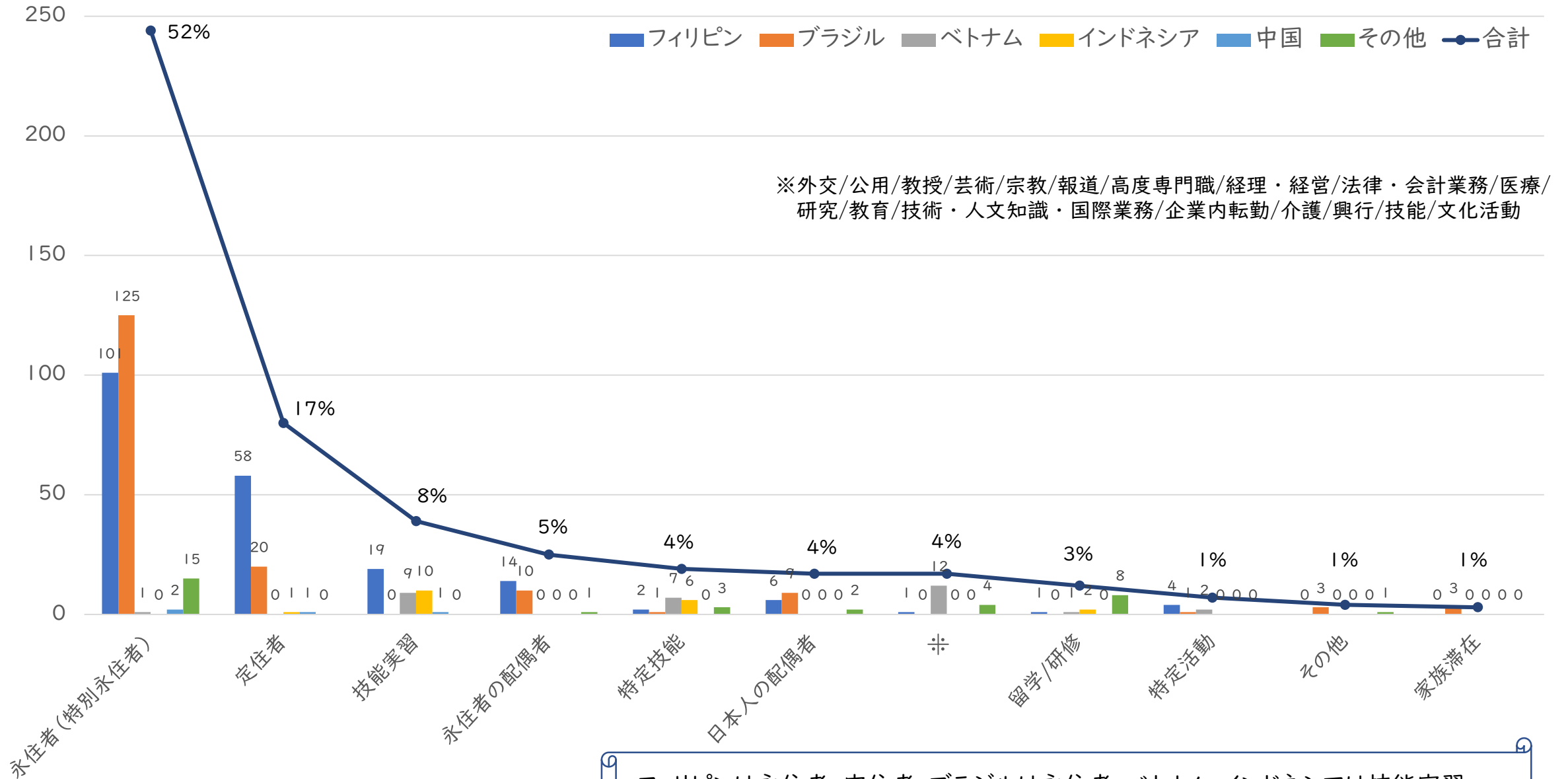


②年齢



国籍は、フィリピン・ブラジルが全体の8割を超え、ベトナム・インドネシアの東南アジアが続く。
年齢別で見ると、ベトナム・インドネシアは20~30代以外がほぼいない。
60歳以上の高齢者は、ブラジル国籍が多く占める。

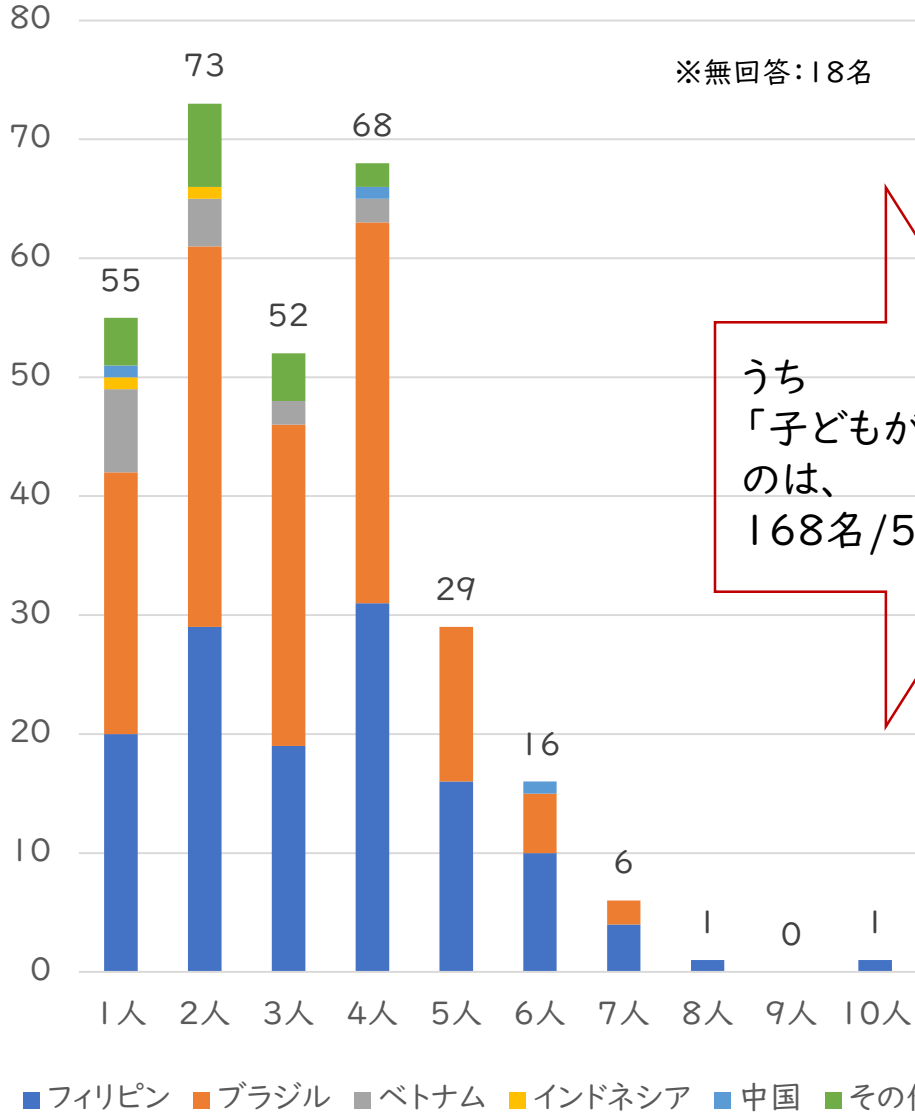
③在留資格(国籍別)



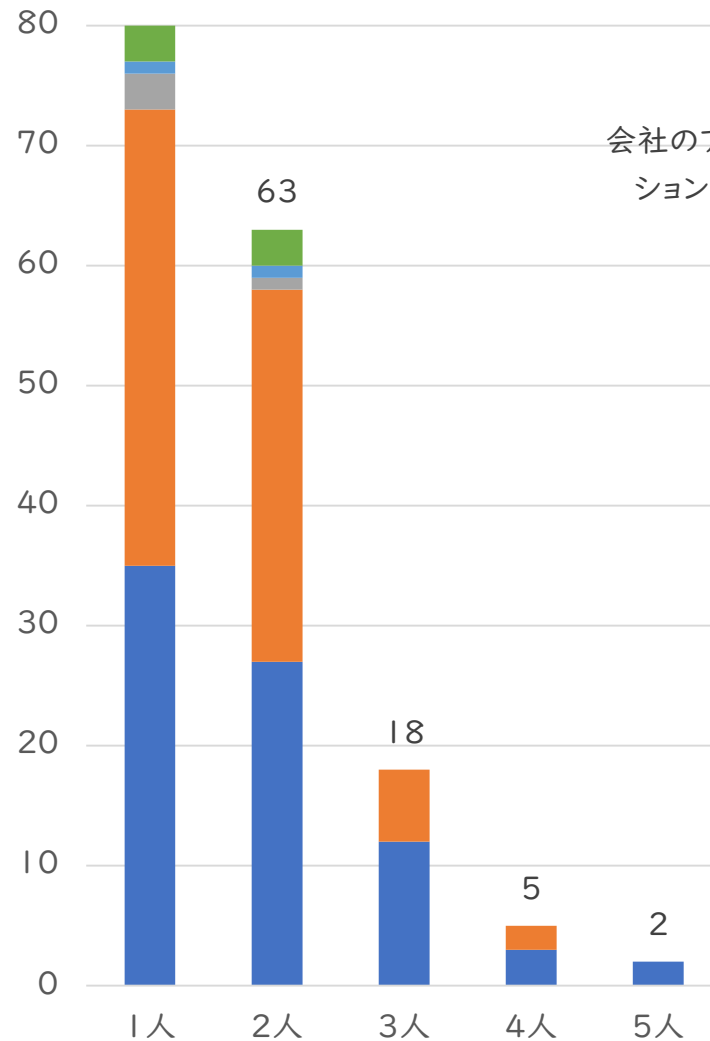
フィリピンは永住者・定住者、ブラジルは永住者、ベトナム・インドネシアは技能実習・特定技能での在留が多い。

④～⑥ 世帯構成（「世帯主である」と回答した319名）

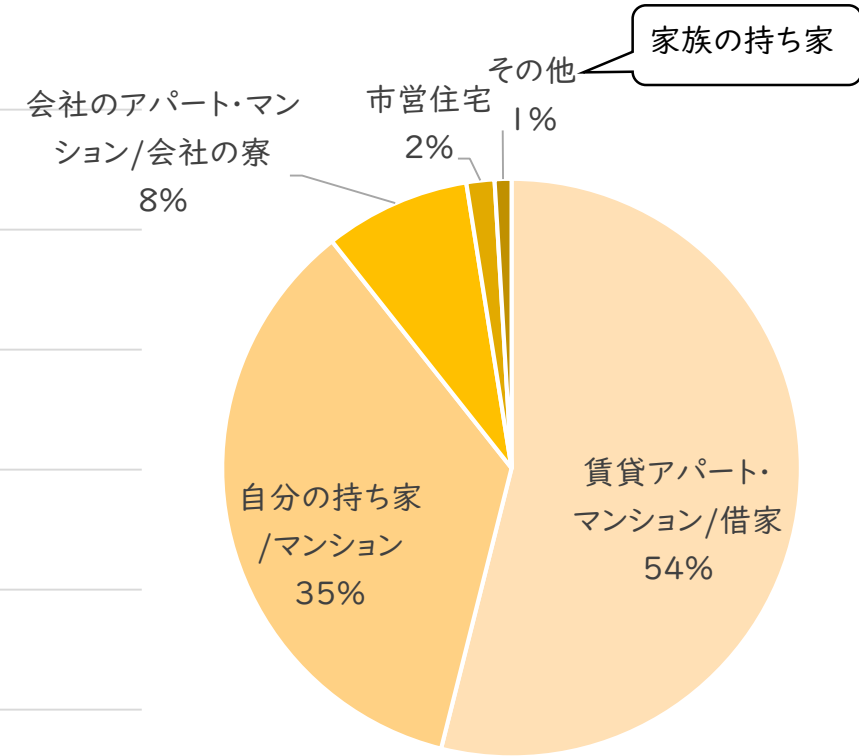
<世帯人数>



<子どもの人数>

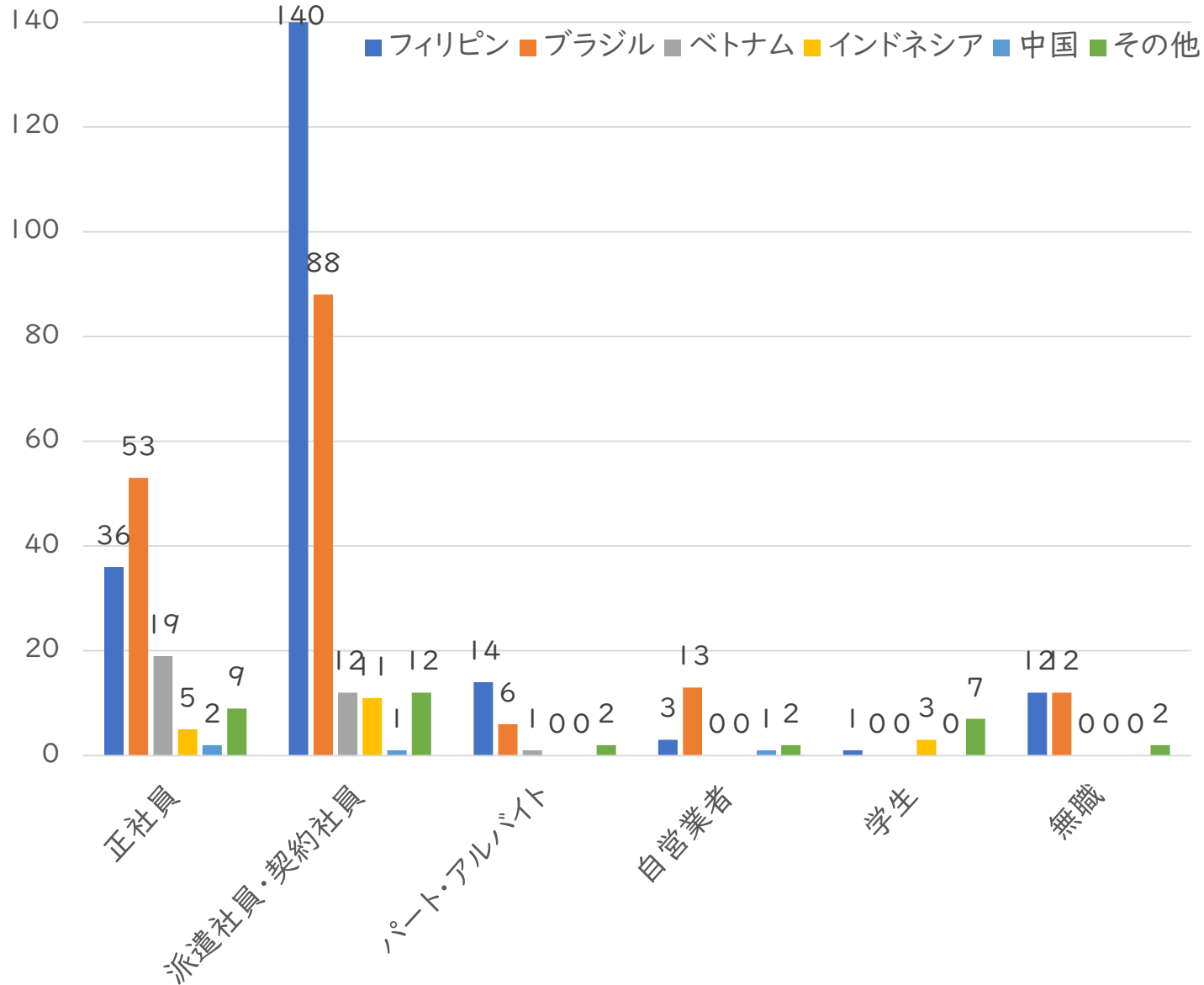


<住居の形態>

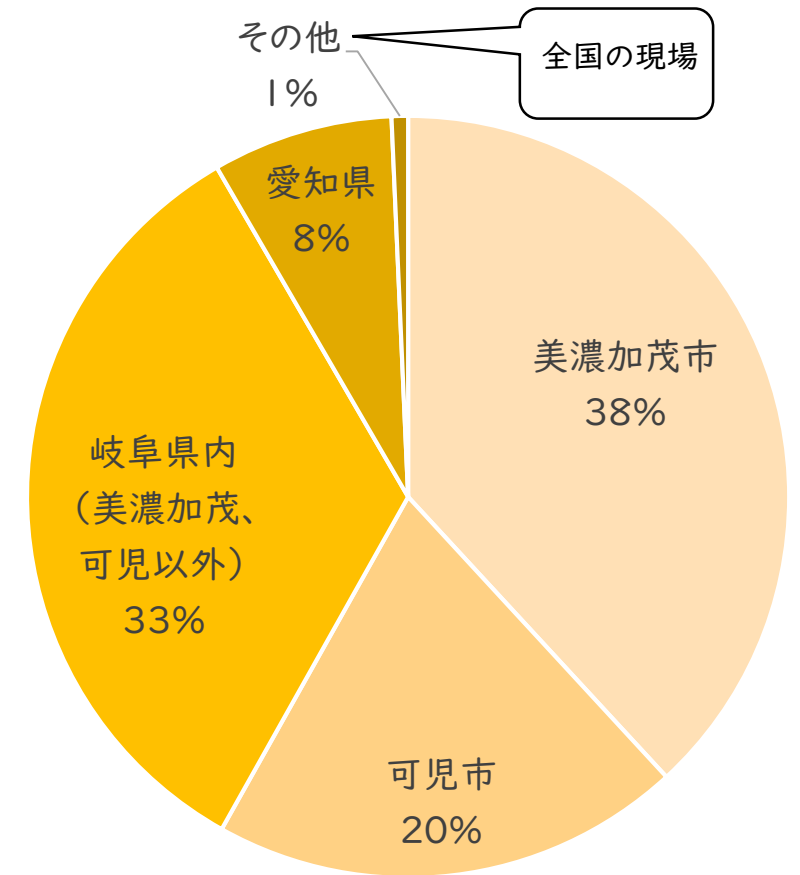


子どもがいる世帯が全体の半数を超える。
持ち家で生活している者も35%と多く、家族での永住傾向が見受けられる。

⑦労働形態

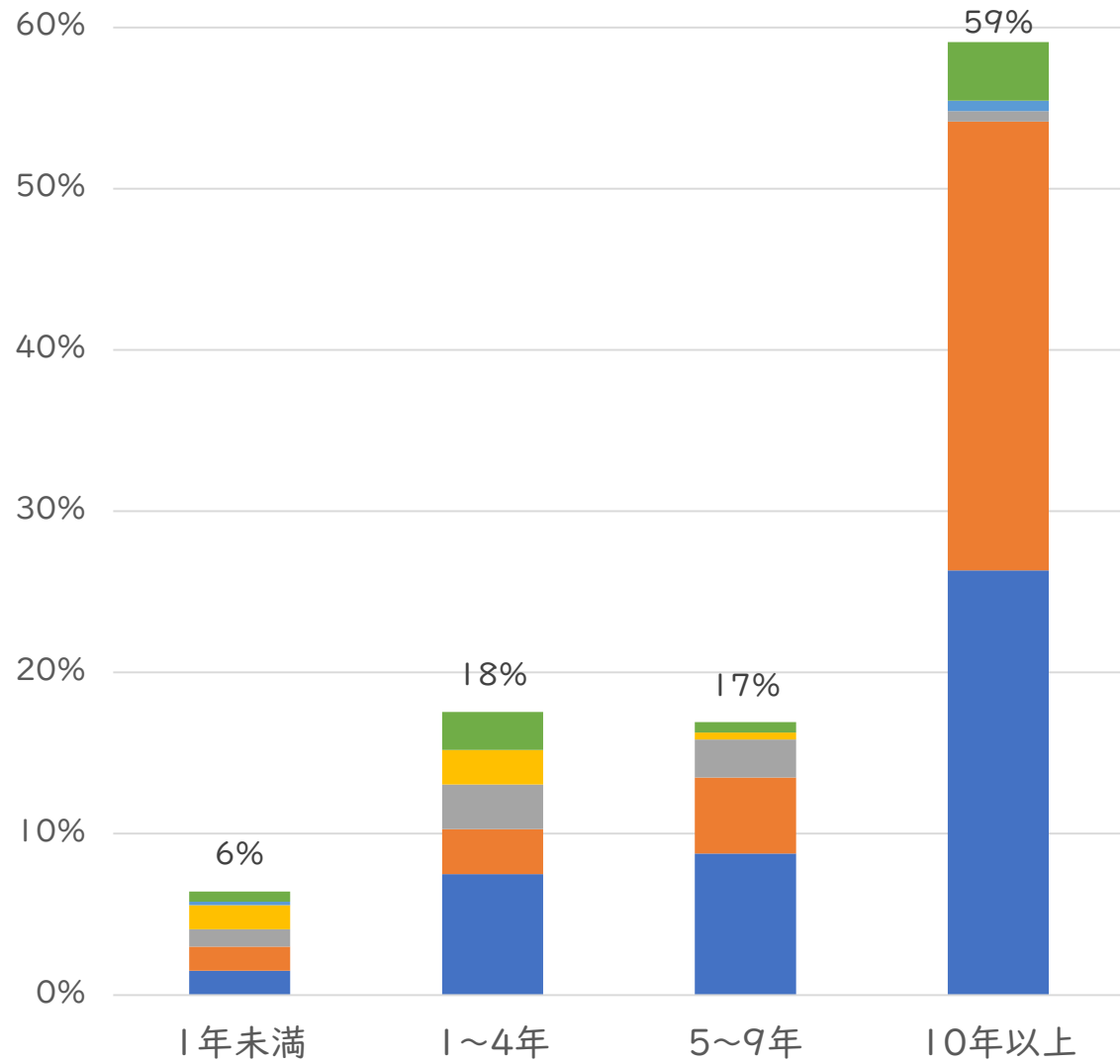


⑧勤務地

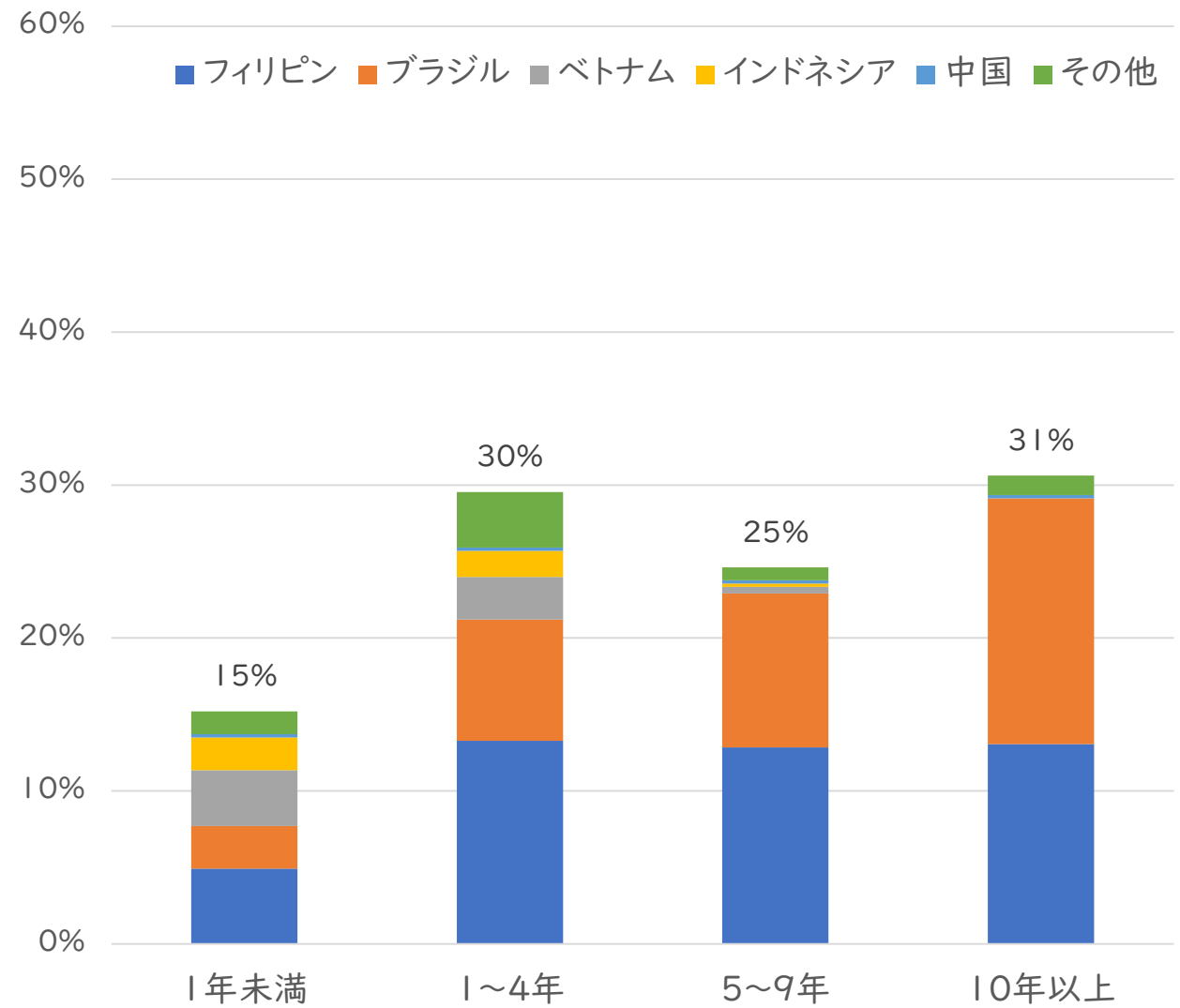


正規雇用されている者は27%。派遣社員・契約社員・パートなどの非正規雇用が60%以上を占める。勤務地は美濃加茂市を含む岐阜県内が9割以上。

⑨ 日本に住んでいる期間



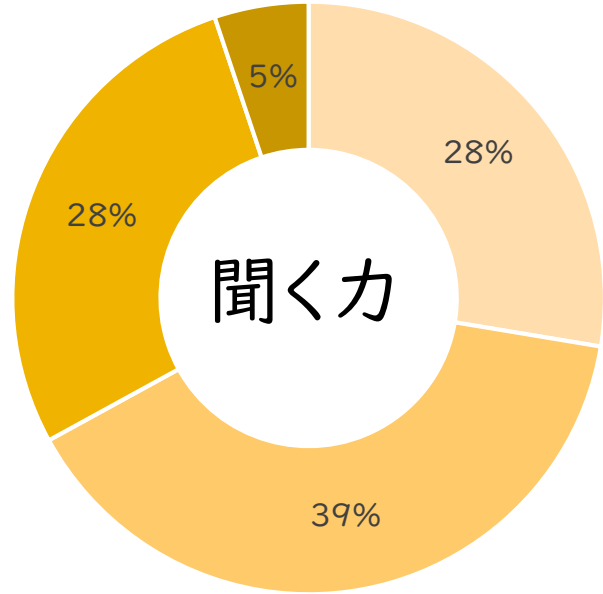
⑩ 美濃加茂市に住んでいる期間



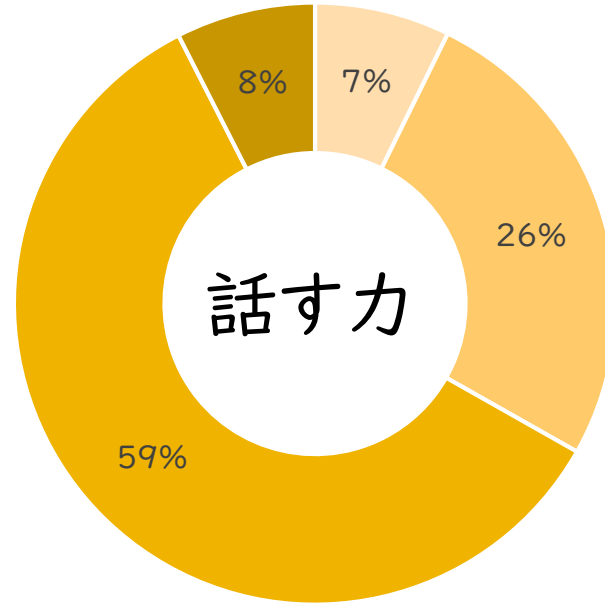
日本に10年以上長く住んでいる者が半数以上で、日本の生活を知っている者が多い。
美濃加茂市の在住期間が短い者はあらゆる国籍にいるが、長い期間の者はブラジル・フィリピンがほとんどである。

◆日本語について

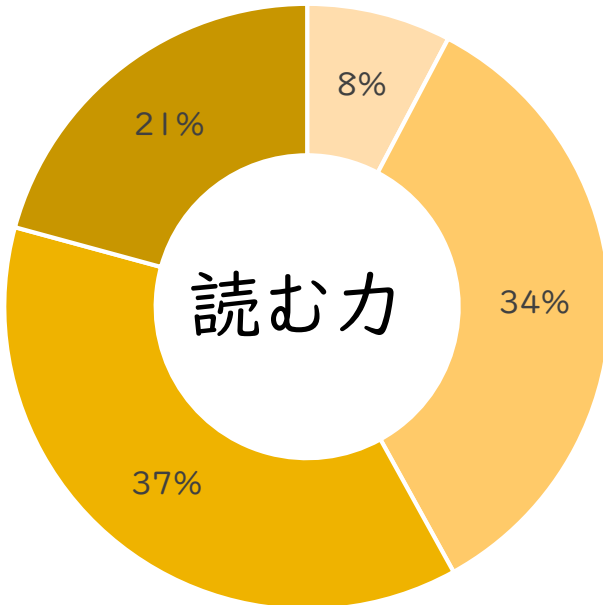
⑪～⑭日本語能力



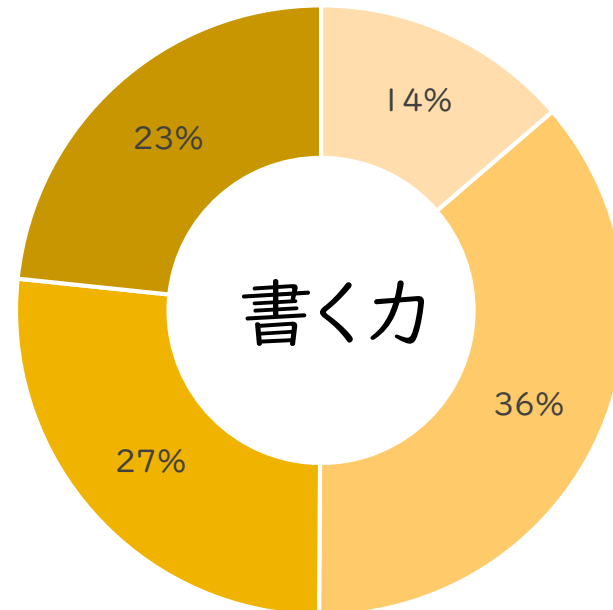
- ふつうにできる
- ゆっくりならでできる
- 単語のみできる
- 全くできない



- 日本人のようにできる
- すらすらとできる
- 単語のみできる
- 全くできない



- 漢字、ひらがな、カタカナ
- 少しの漢字、ひらがな、カタカナ
- ひらがなかカタカナのみ
- 全くできない

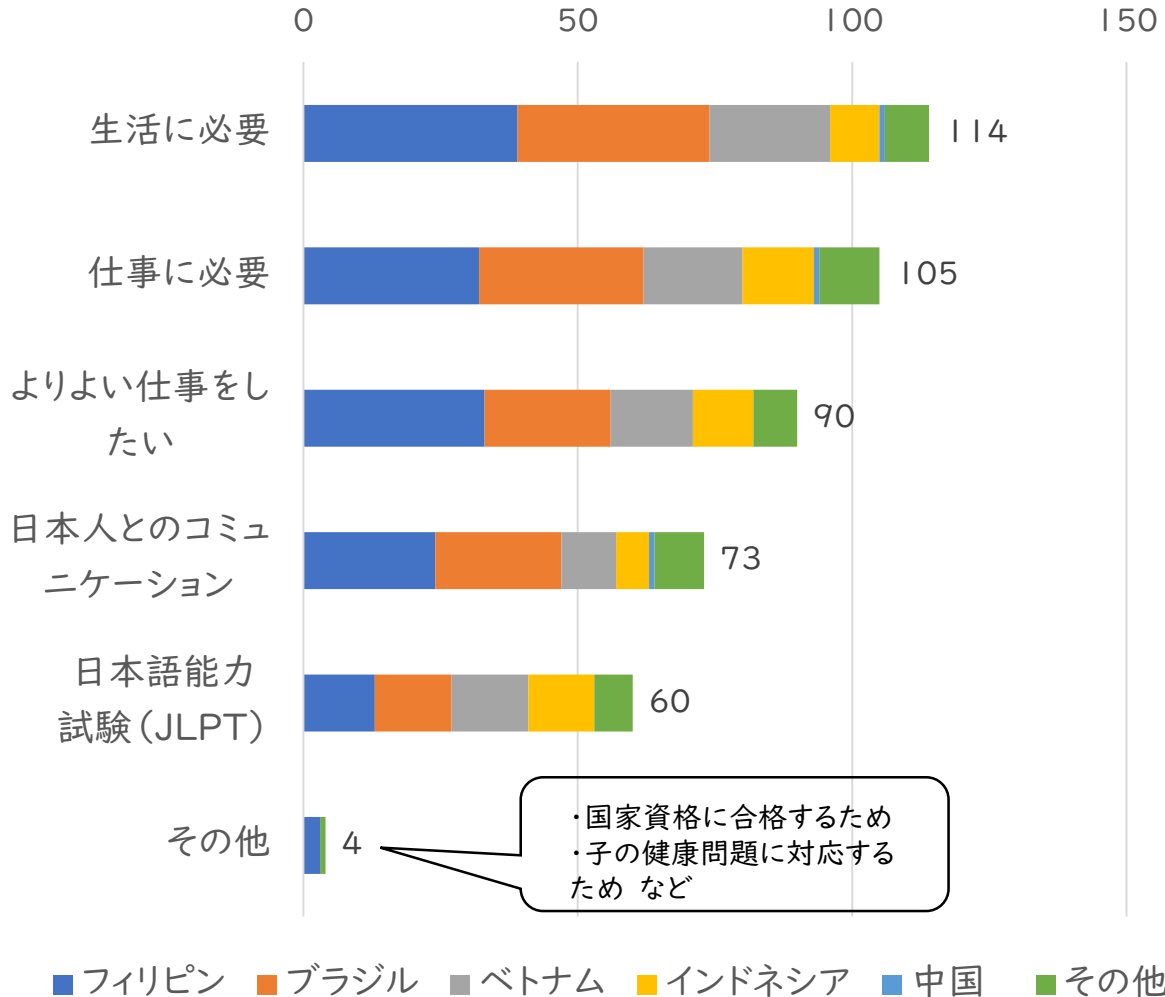


- 漢字を使って文章を書ける
- ひらがなかカタカナで文章を書ける
- 単語のみ書ける
- 全くできない

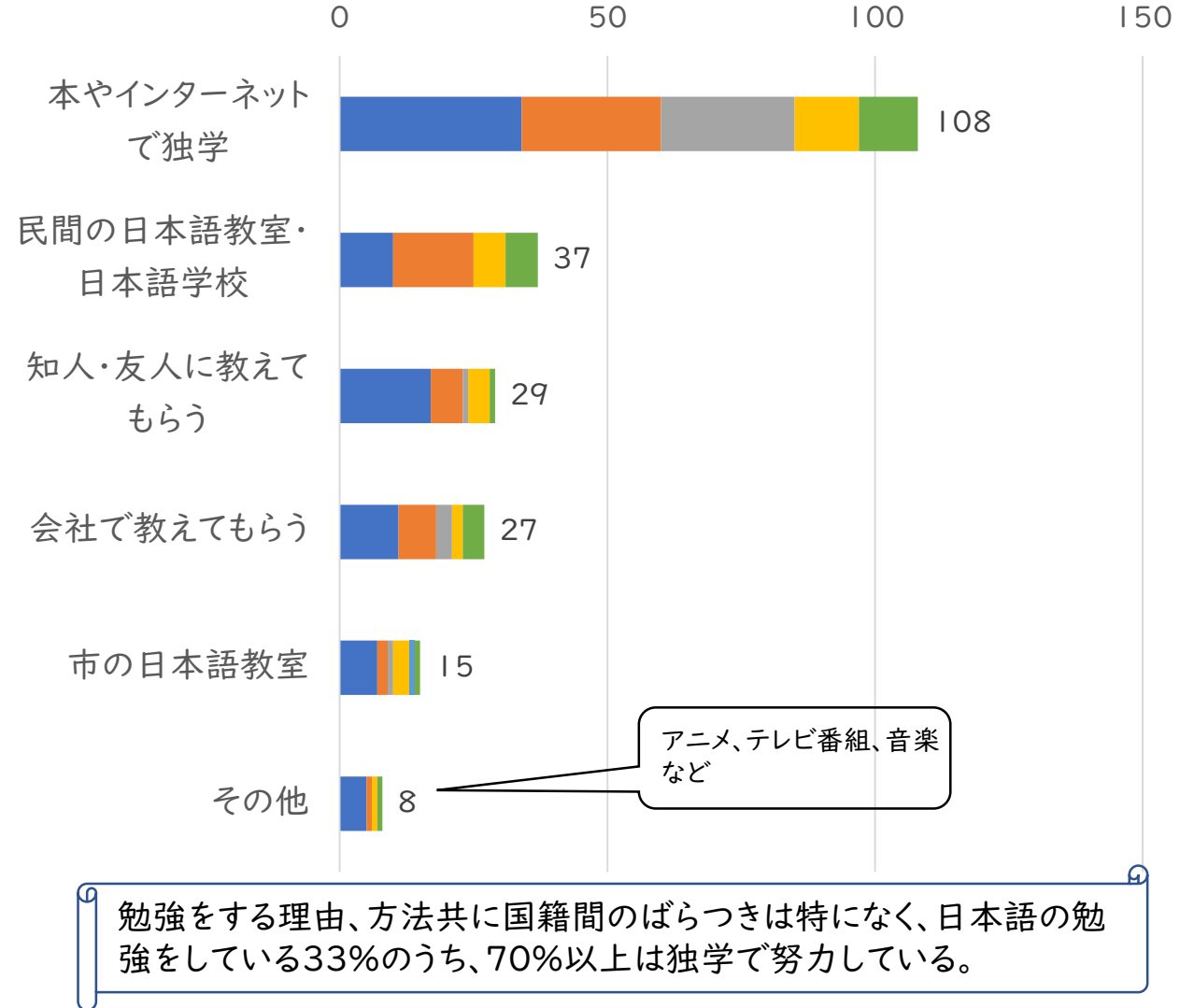
⑮今、日本語の勉強をしているか⇒している:33%、していない67%

<日本語の勉強をしている152名>

⑯勉強をする理由(複数回答)

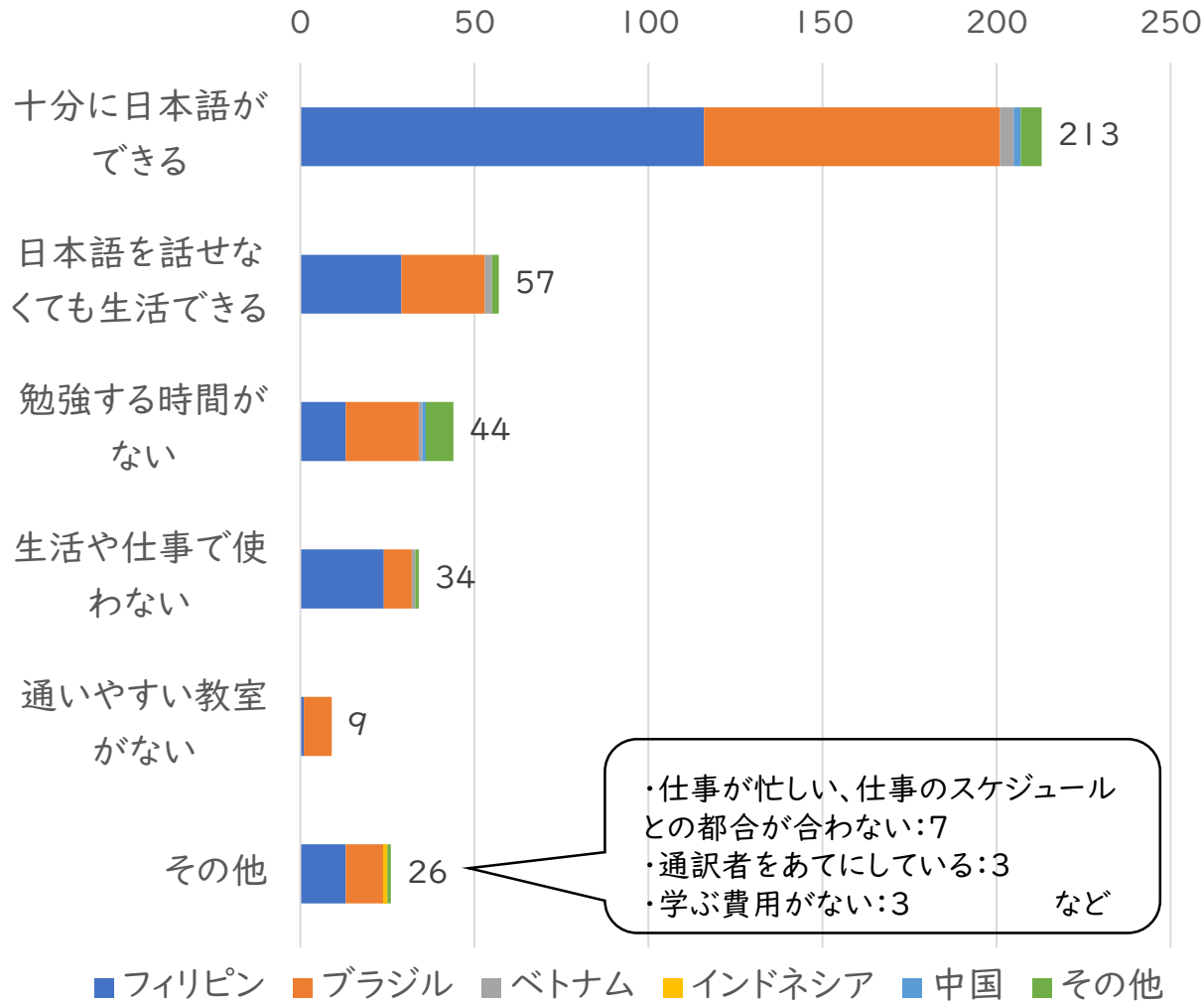


⑰勉強の方法(複数回答)

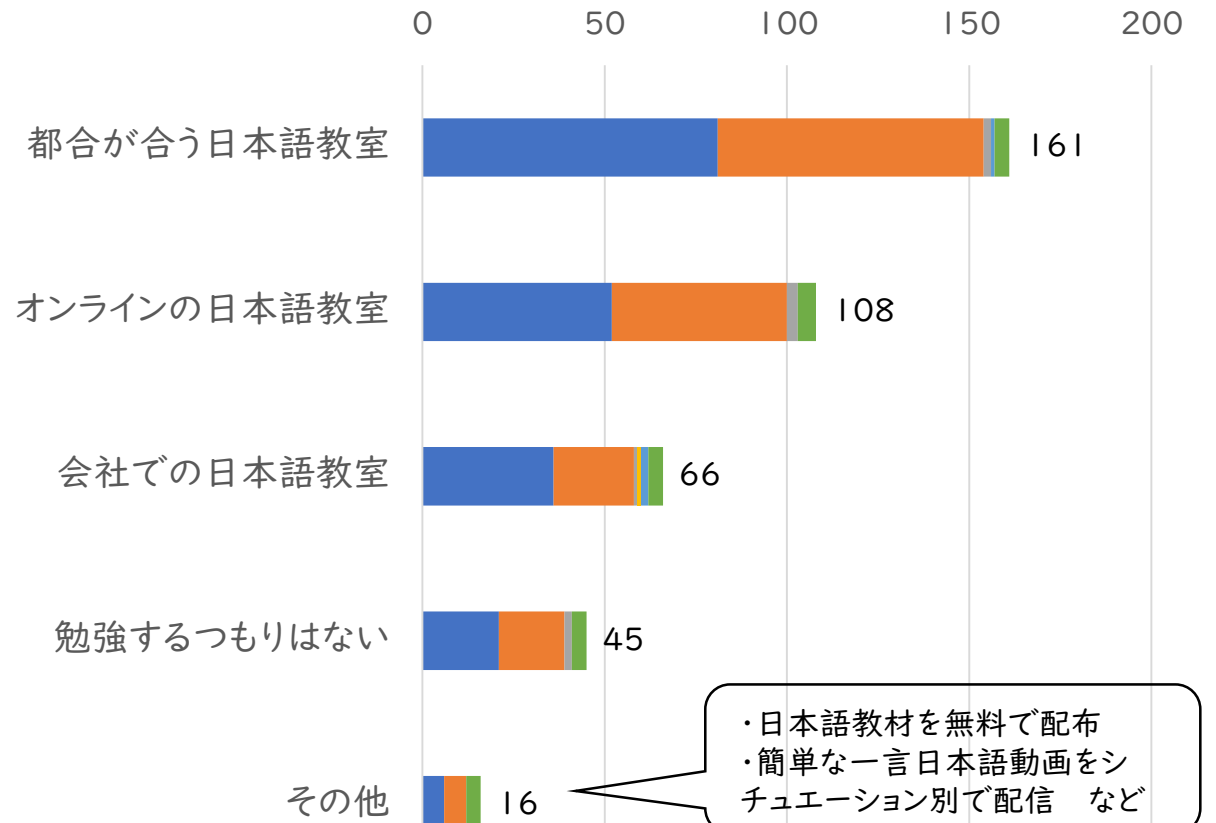


<日本語の勉強をしていない315名>

⑱勉強をしない理由(複数回答)

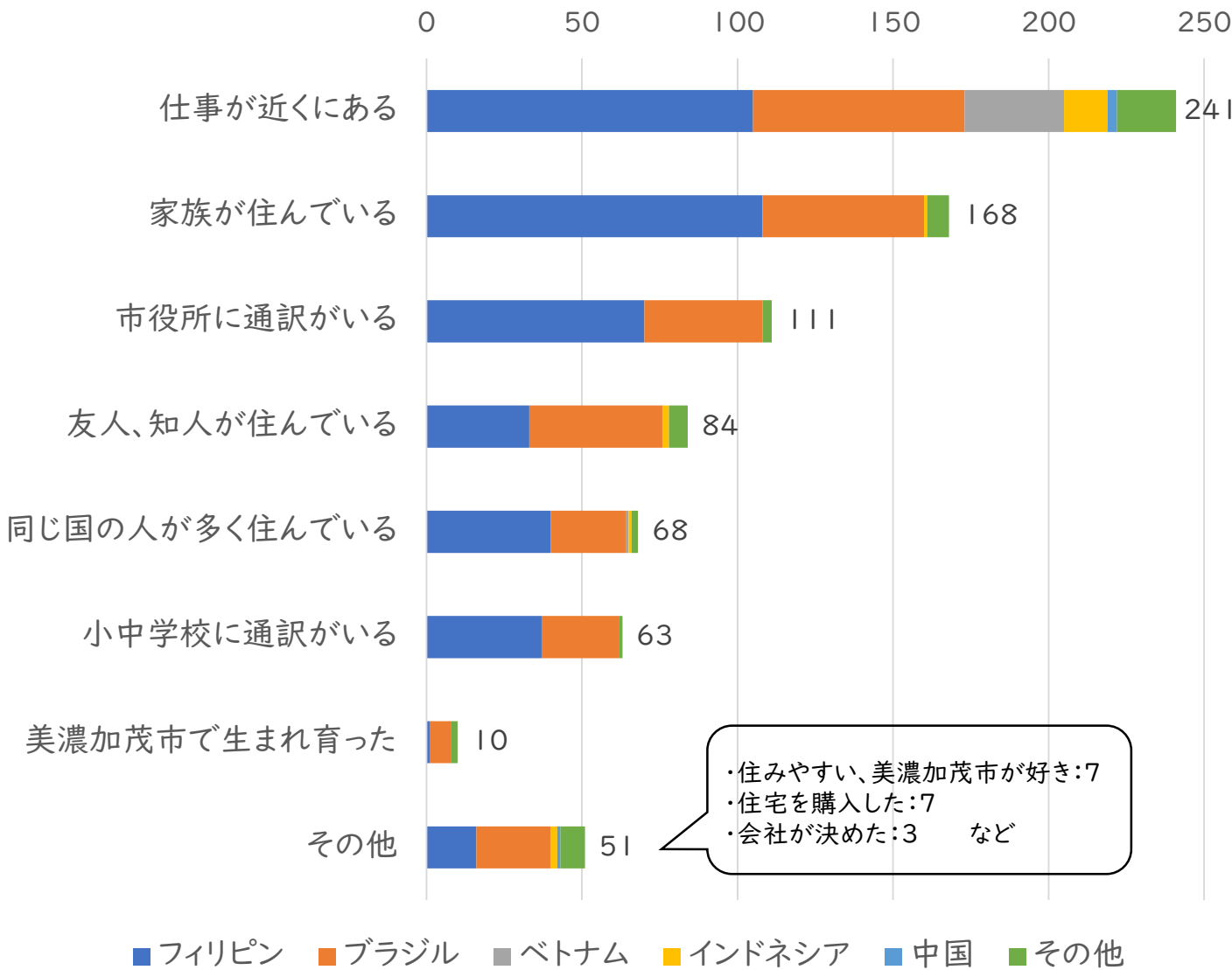


⑲望む勉強の方法(複数回答)

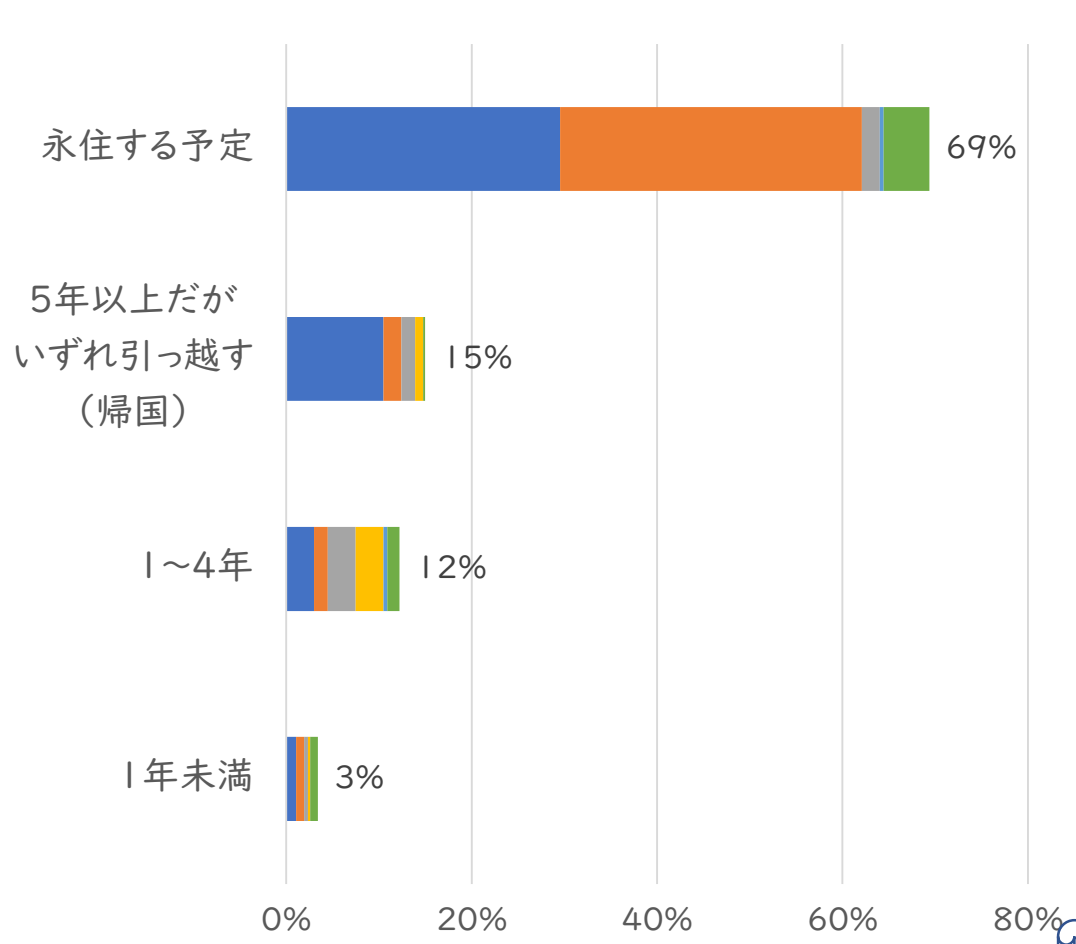


◆美濃加茂市での生活について

⑳美濃加茂市に住む理由(複数回答)

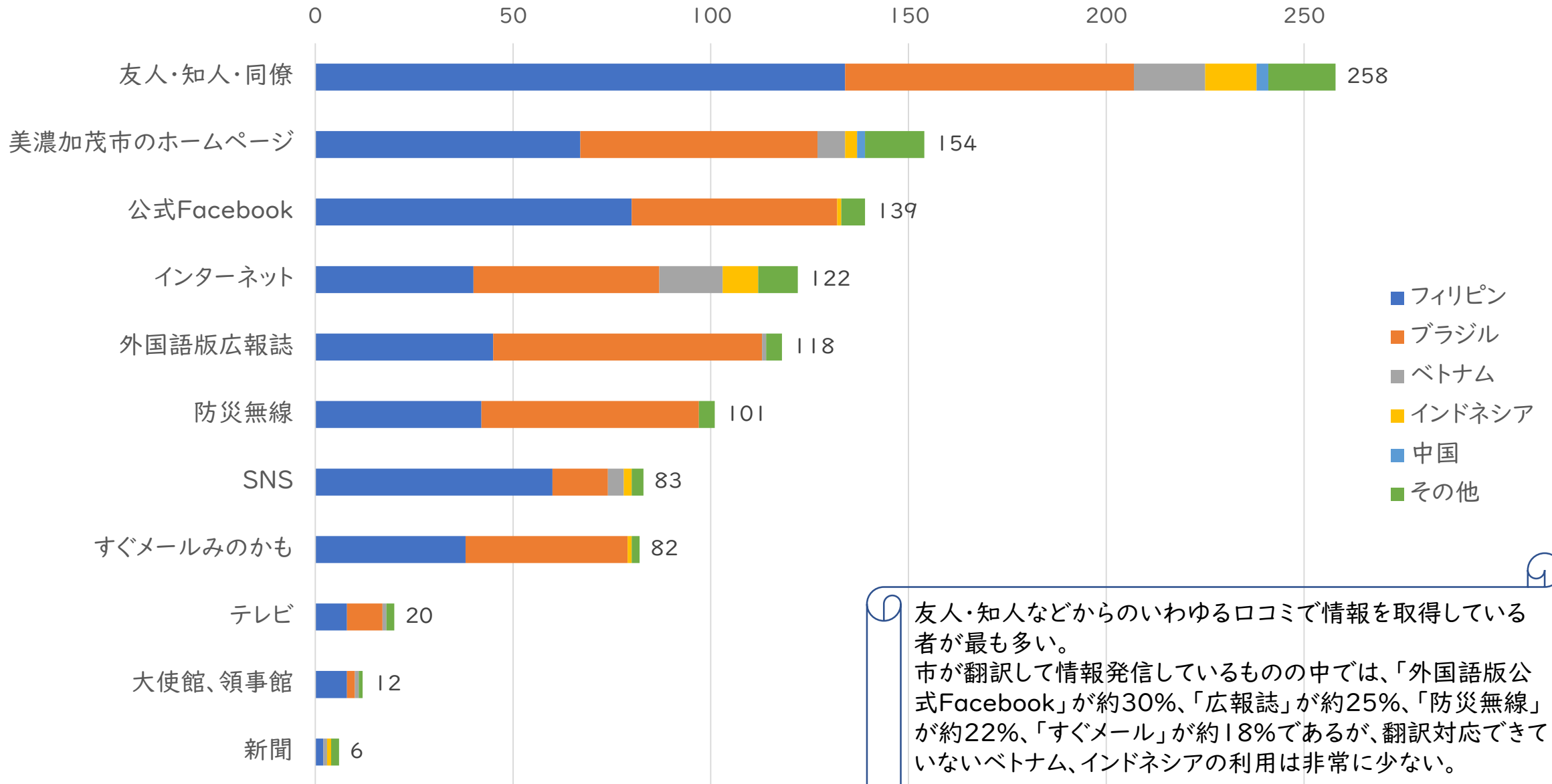


㉑美濃加茂市に住む予定期間



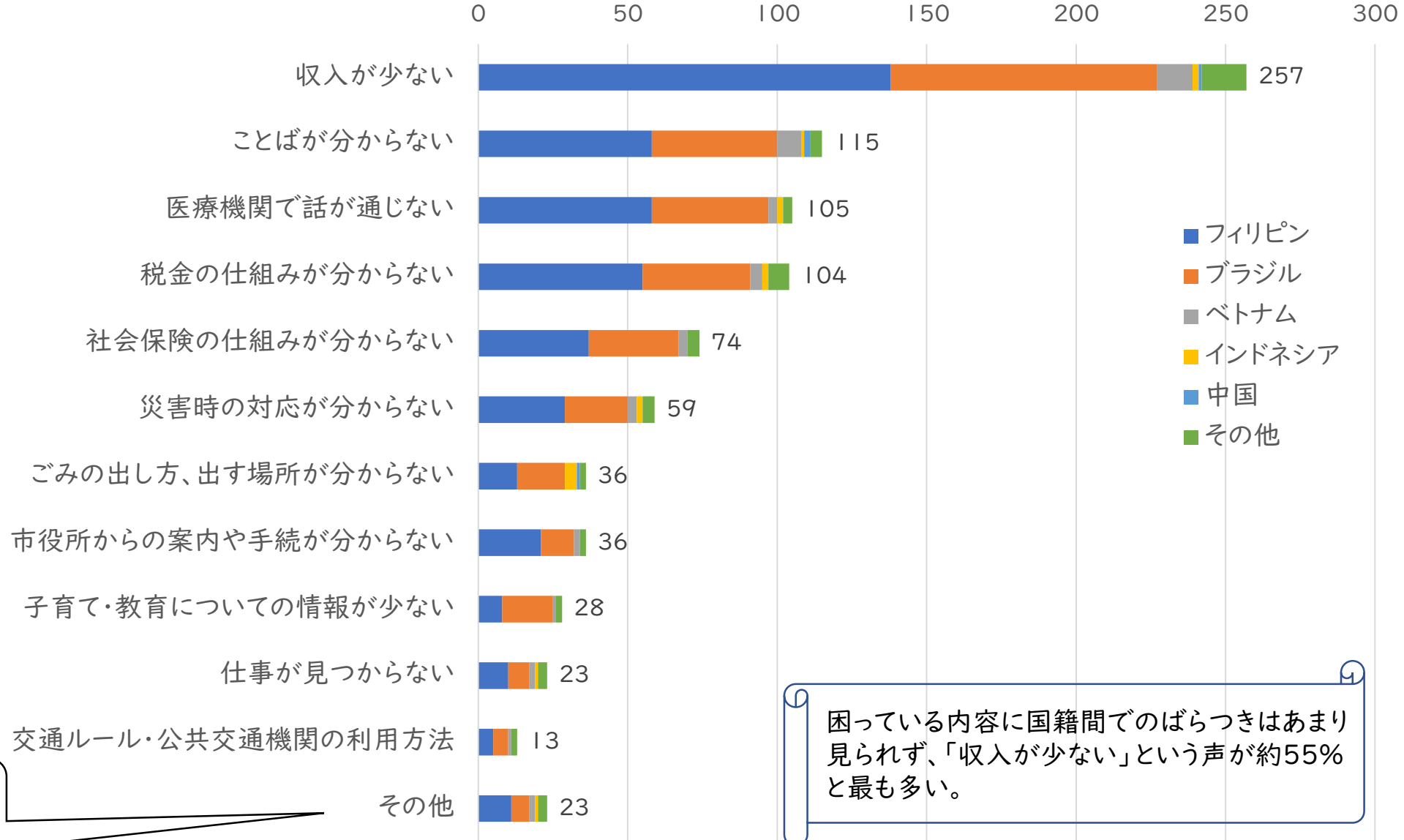
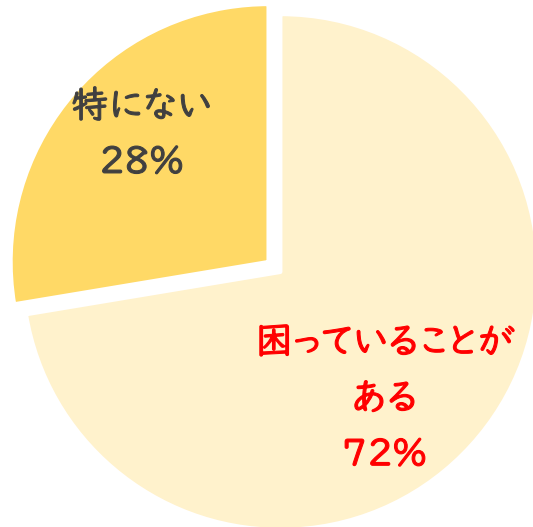
仕事を理由に美濃加茂市に住んでいる者が最も多く、ベトナム・インドネシア国籍が特にその傾向がある。フィリピン・ブラジルは家族、友人が市内にいることを理由にする者も多い。
 また、約7割が美濃加茂市での永住を予定している。

②②美濃加茂市の情報の取得方法（複数回答）



友人・知人などからのいわゆる口コミで情報を取得している者が最も多い。
 市が翻訳して情報発信しているものの中では、「外国語版公式Facebook」が約30%、「広報誌」が約25%、「防災無線」が約22%、「すぐメール」が約18%であるが、翻訳対応できていないベトナム、インドネシアの利用は非常に少ない。

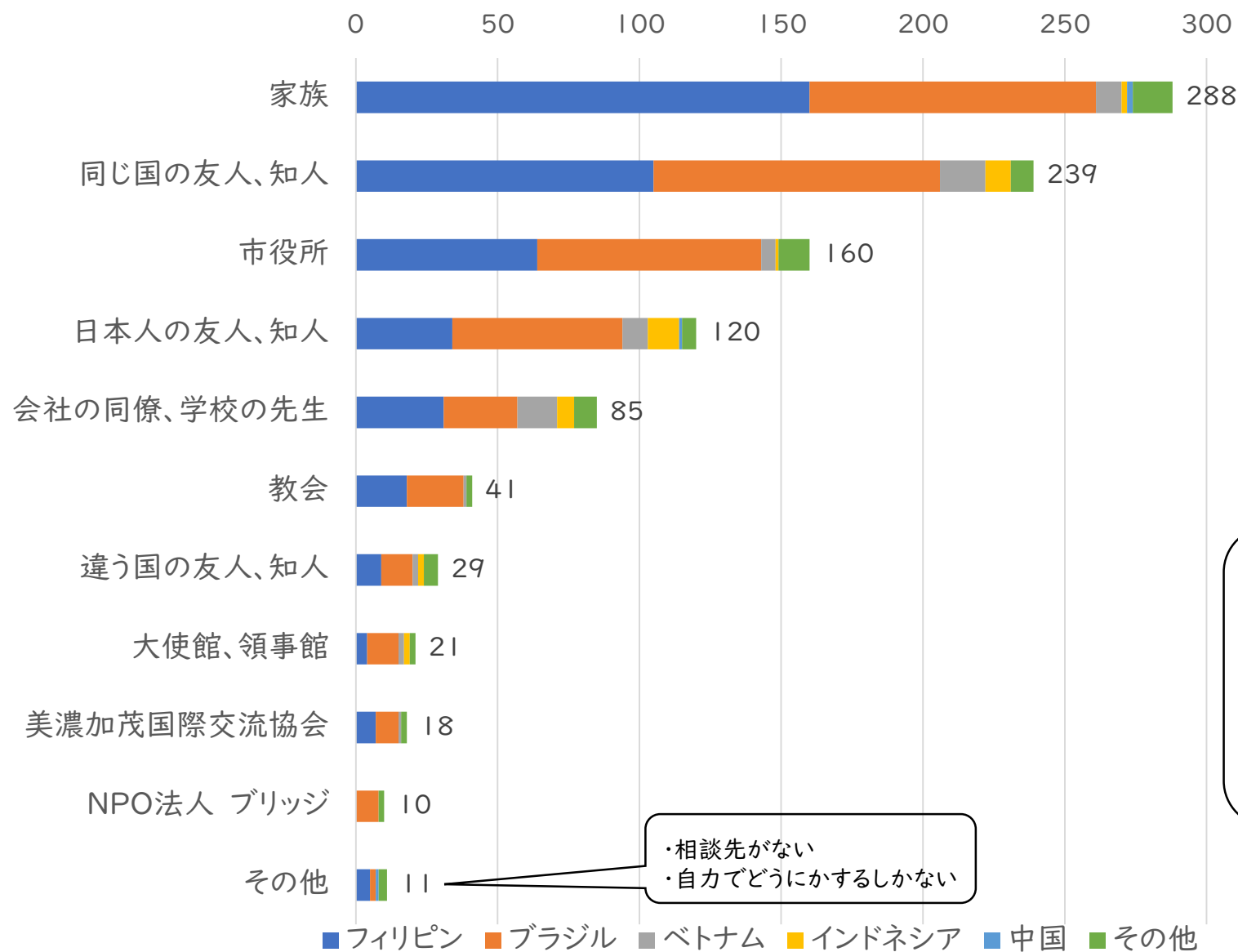
②③生活で困っていること(複数回答)



・税金、生活費が高いなどの経済的負担:7
 ・就職活動や住居を探す時、差別を受ける
 ・市営住宅に入ることが難しい など

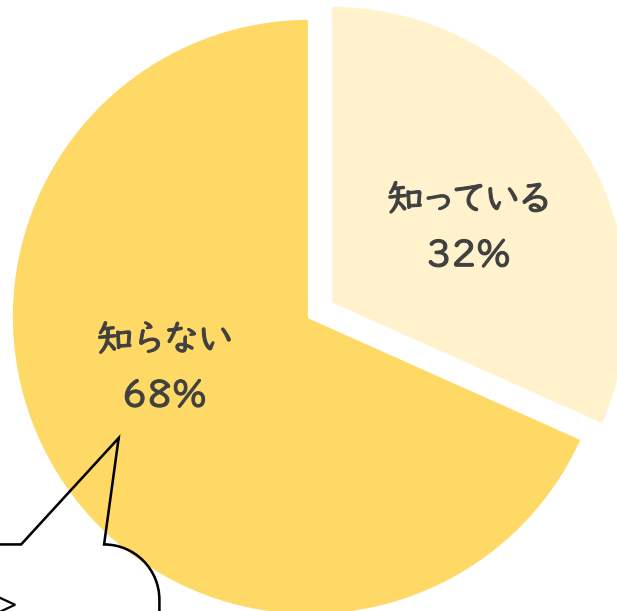
困っている内容に国籍間でのばらつきはあまり見られず、「収入が少ない」という声が約55%と最も多い。

②④ 生活で困った時の相談先（複数回答）



・相談先がない
 ・自力でどうにかするしかない

②⑤ 市の「外国人ワンストップ相談窓口」について

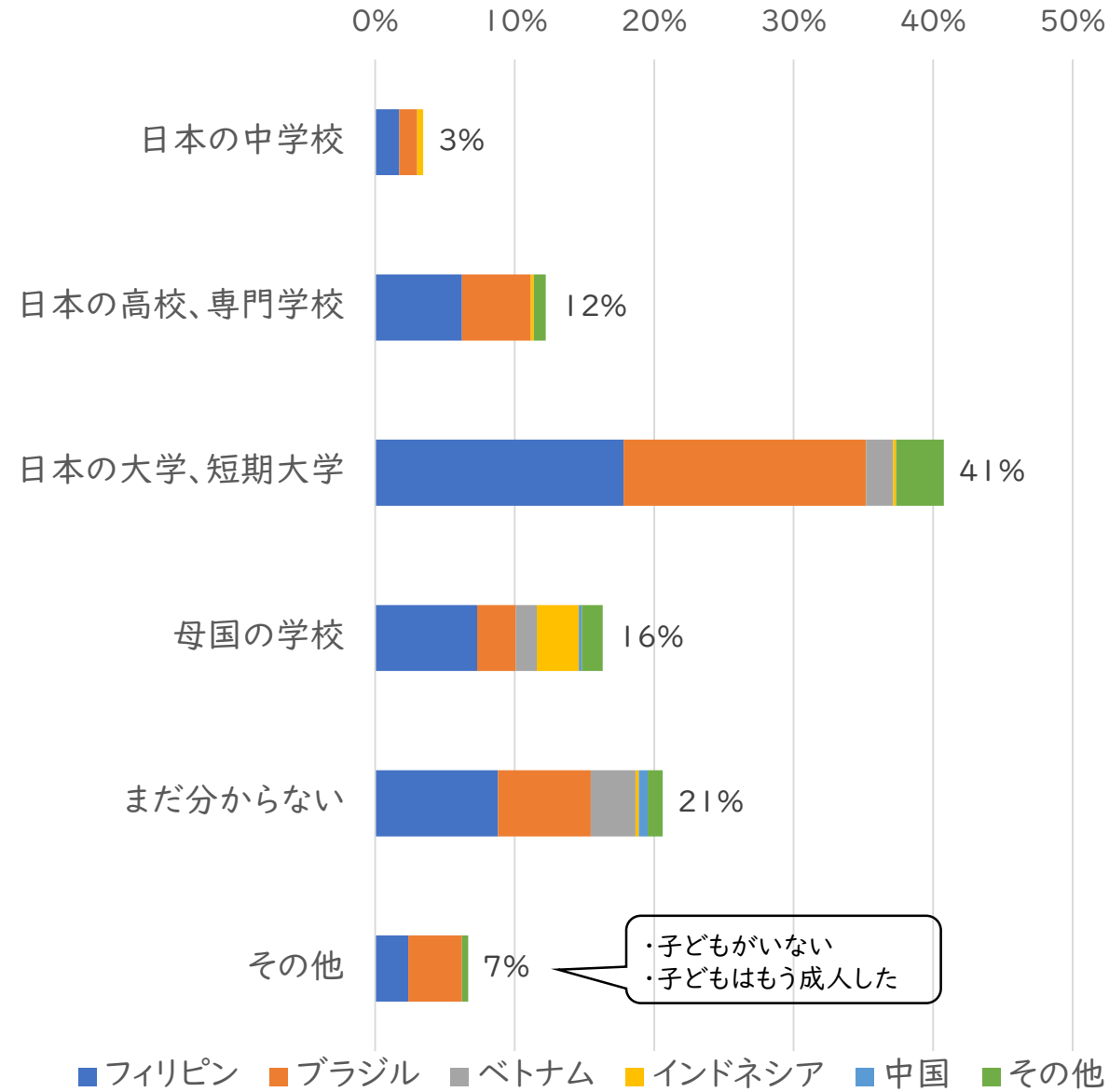


<国籍別>

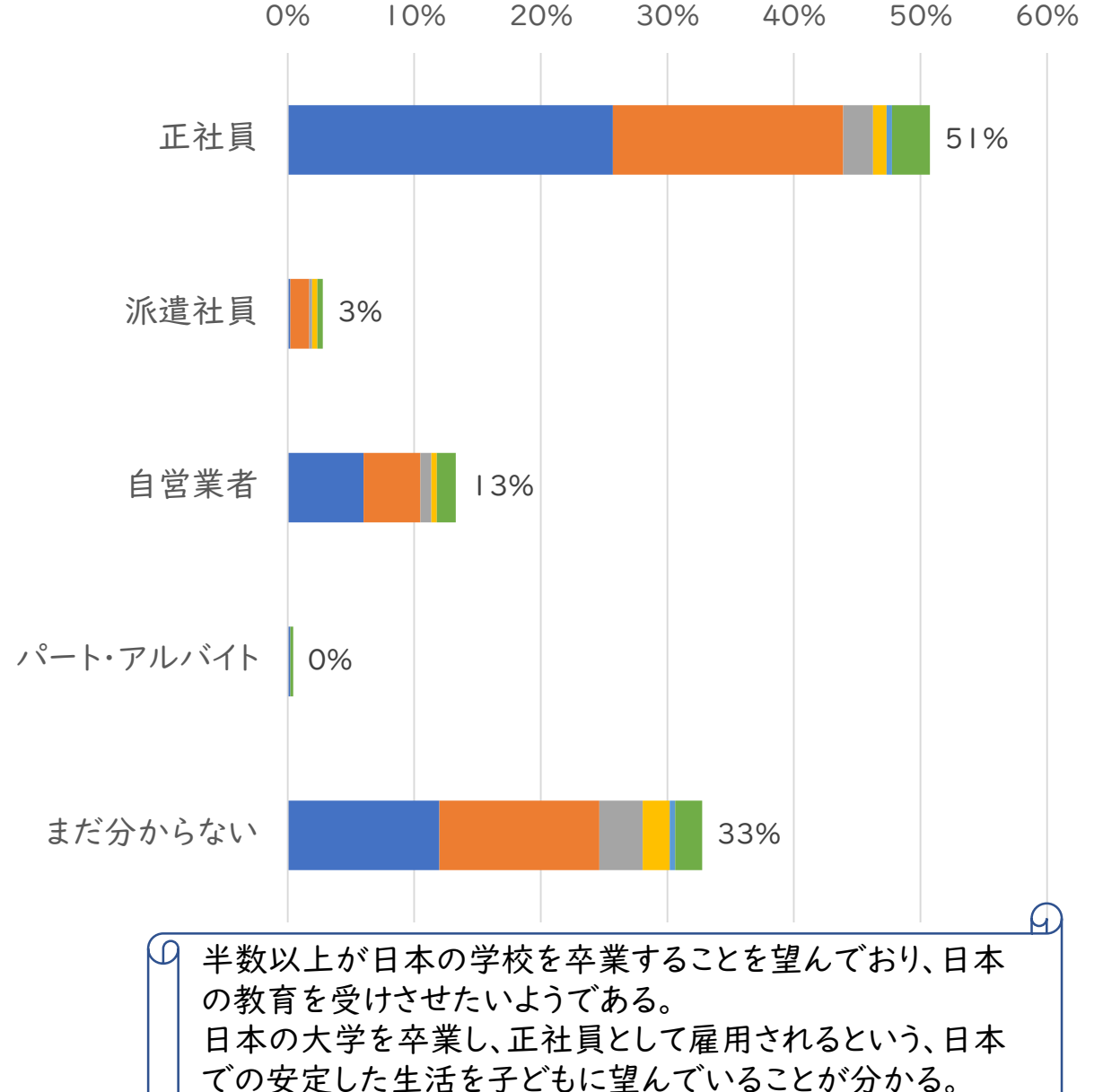
- ・フィリピン:69%
- ・ブラジル:63%
- ・**ベトナム:81%**
- ・インドネシア:68%
- ・中国:50%
- ・その他:79%

令和4年5月に市に開設した「外国人ワンストップ相談窓口」についての普及率は、まだ3割である。特にベトナム国籍への普及率が低く、広報が必要である。

②⑥希望する子どもの学歴

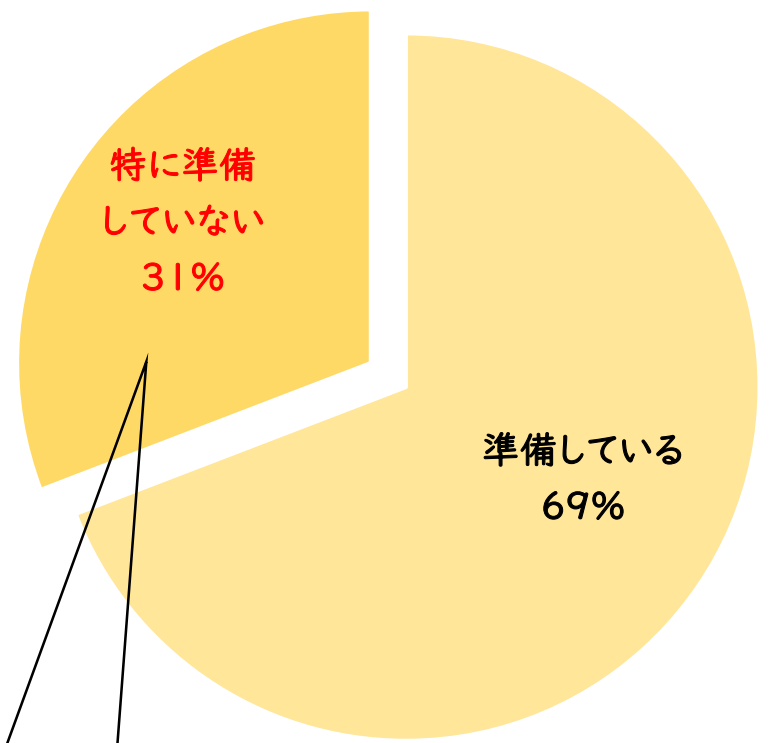


②⑦希望する子どもの就労形態

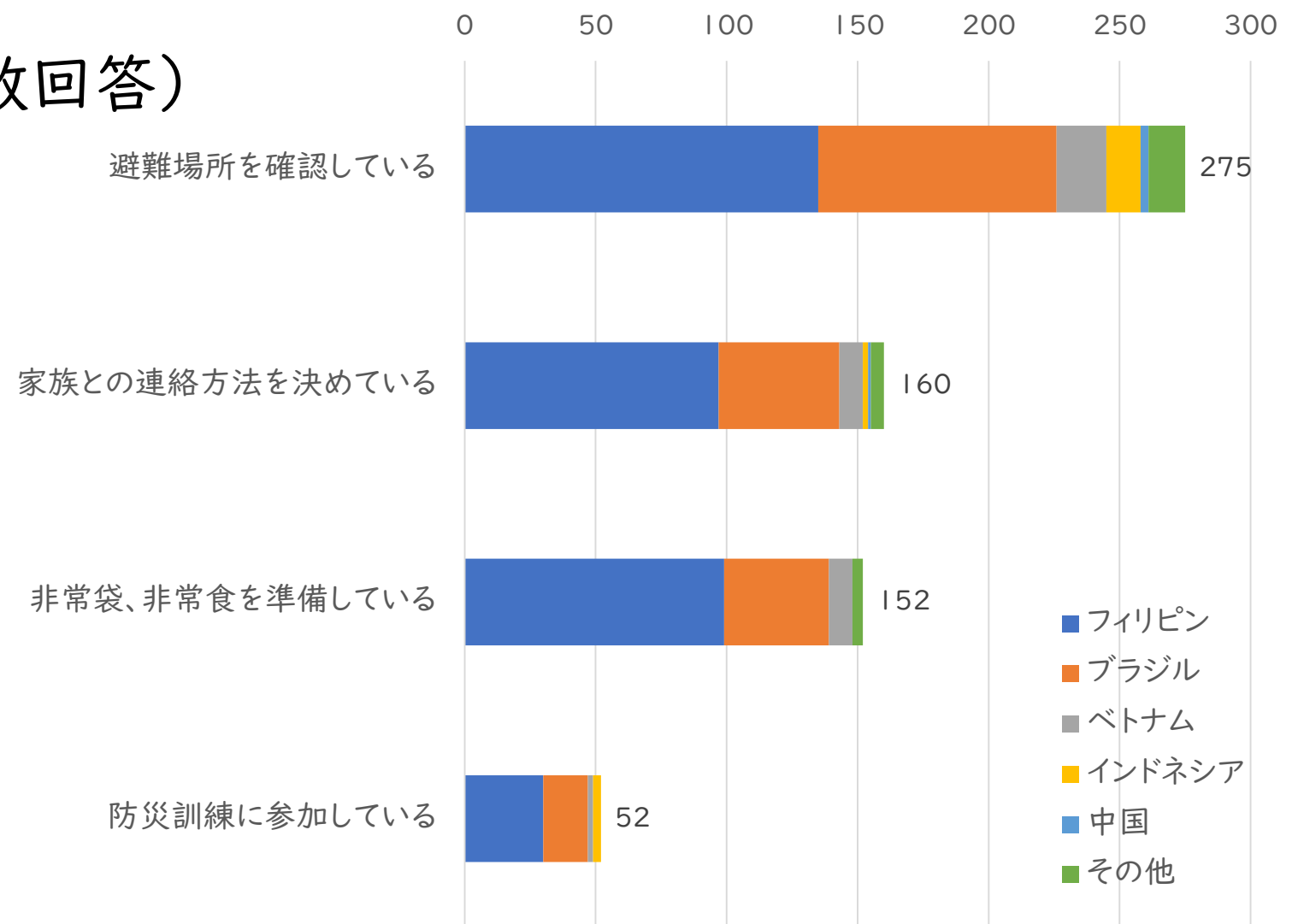


◆防災について

⑳災害への備えについて(複数回答)



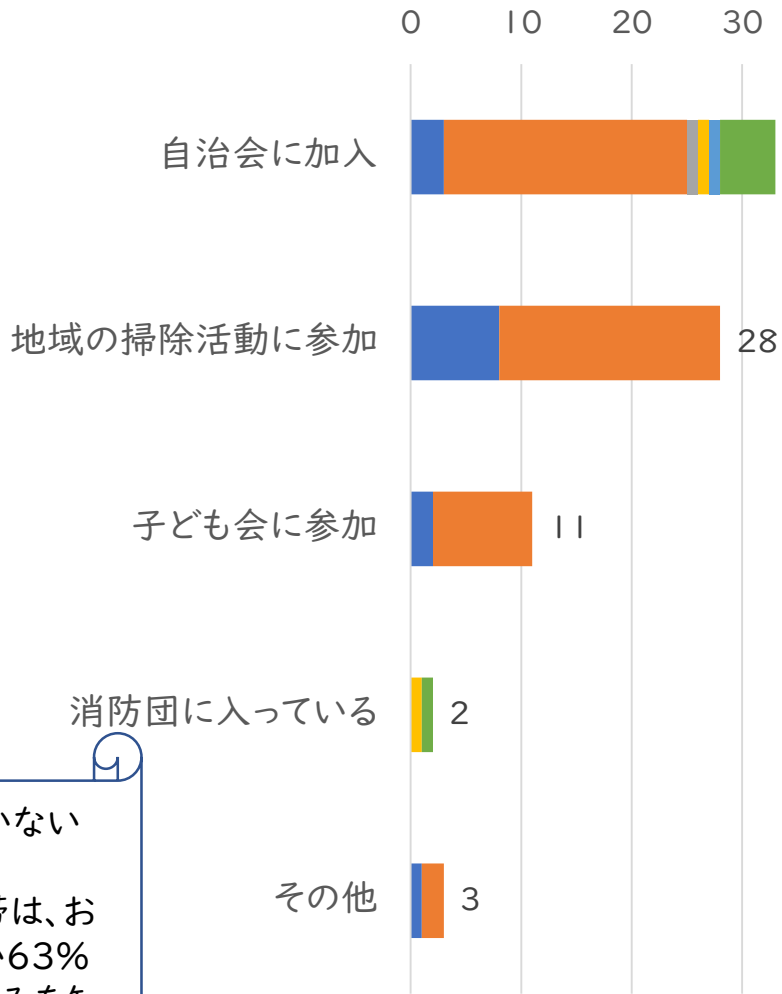
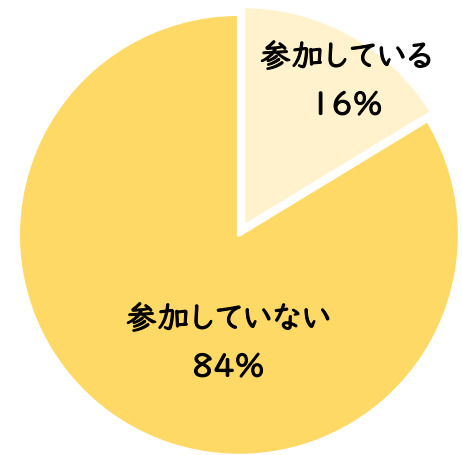
- <国籍別>
- ・フィリピン:18%
 - ・ブラジル:45%
 - ・ベトナム:25%
 - ・インドネシア:26%
 - ・中国:0%
 - ・その他:47%



災害への備えをしていない者が3割おり、その中でも国籍間での違いが見られる。母国で天災が少ないブラジル国籍の者は、備えが薄い。
防災訓練への参加率は、約1割にとどまる。

◆地域活動について

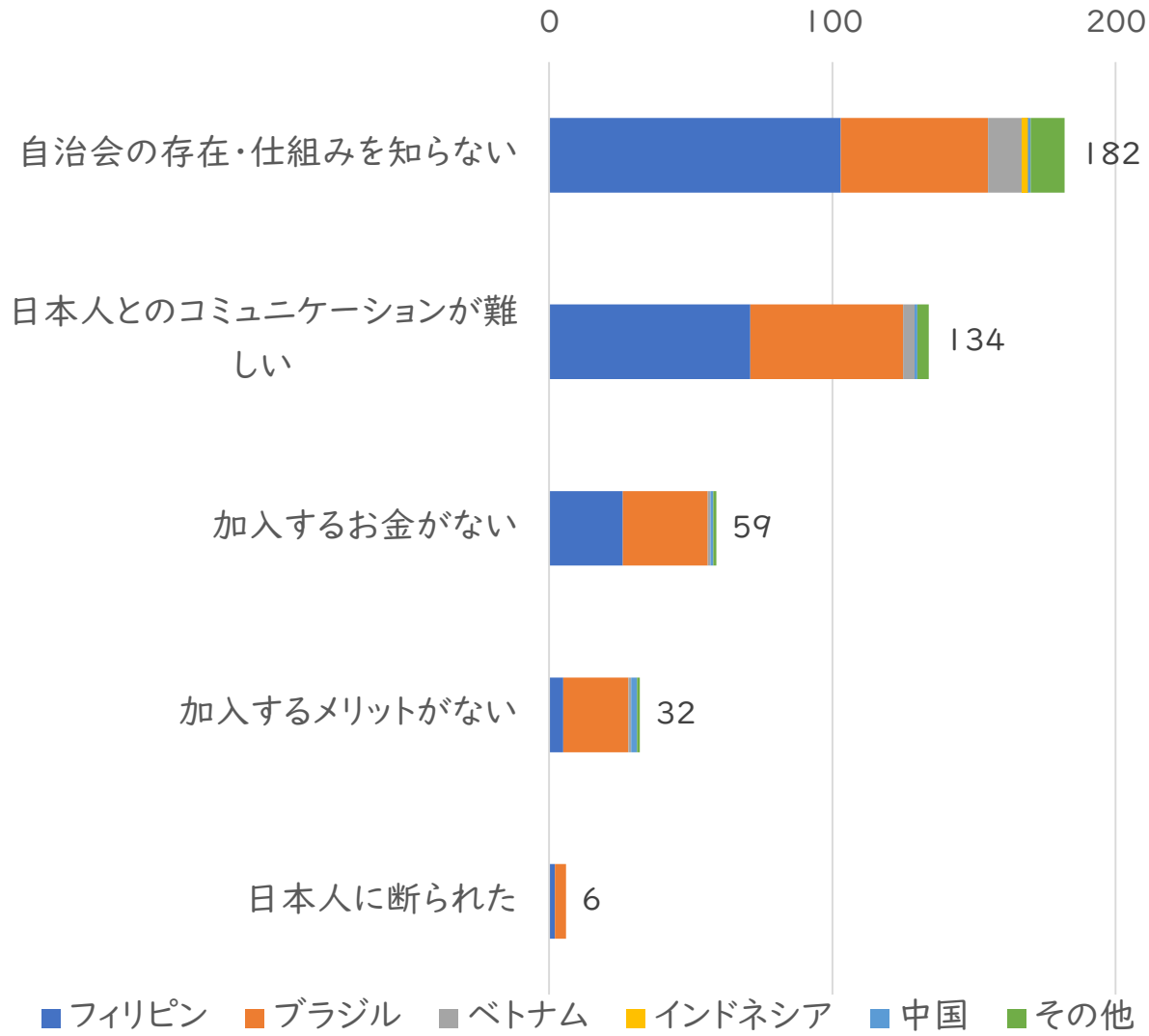
②⑨・③⑩地域活動への参加について (複数回答) (世帯主319名に対しての質問)



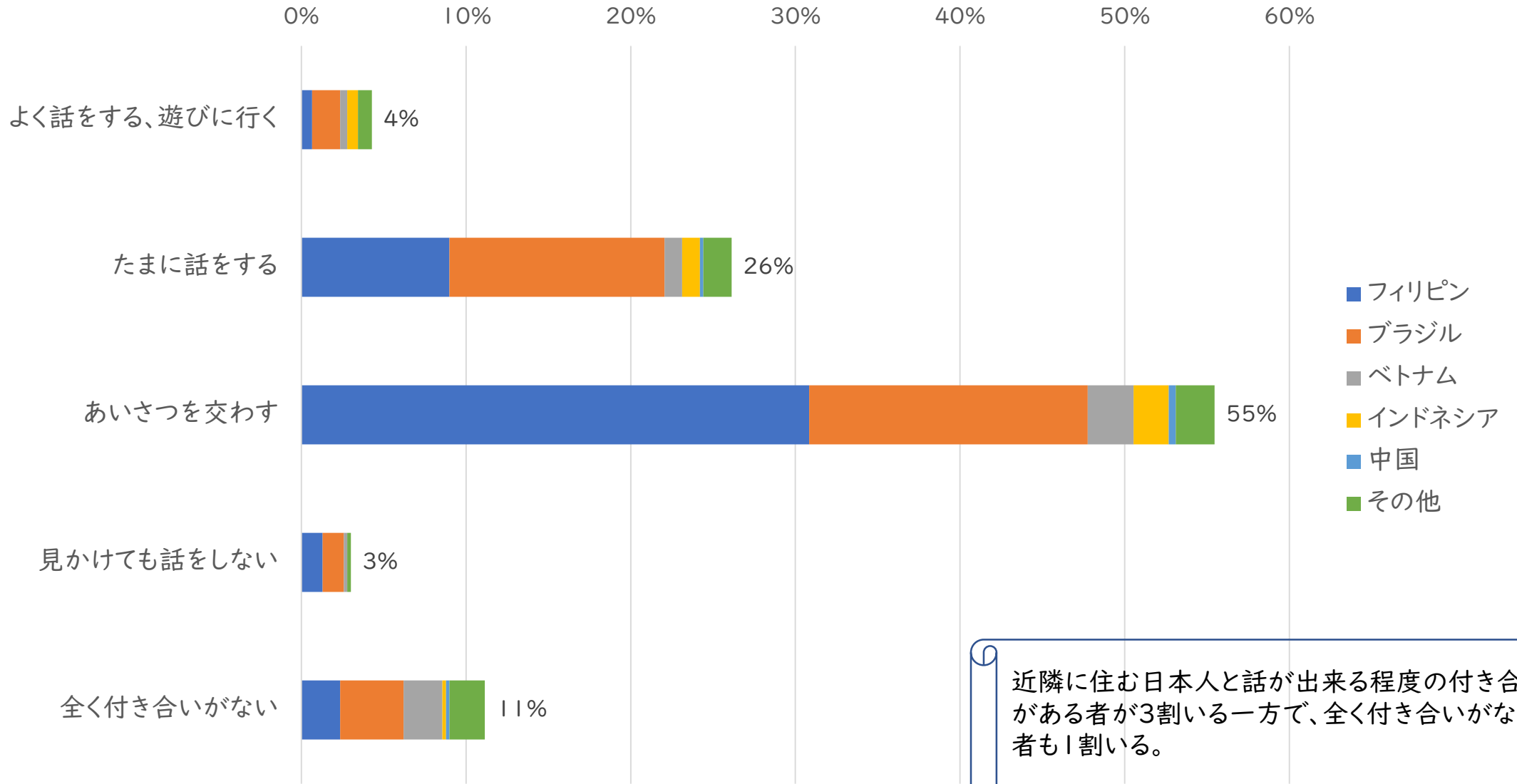
地域への活動に参加していない者が84%と多い。自治会に加入している世帯は、およそ1割で、加入していない63%が、「自治会の存在や仕組みを知らない」と答えた。

③①自治会に入っていない理由 (複数回答)

(「自治会に加入していない」と答えた286名に対しての質問)



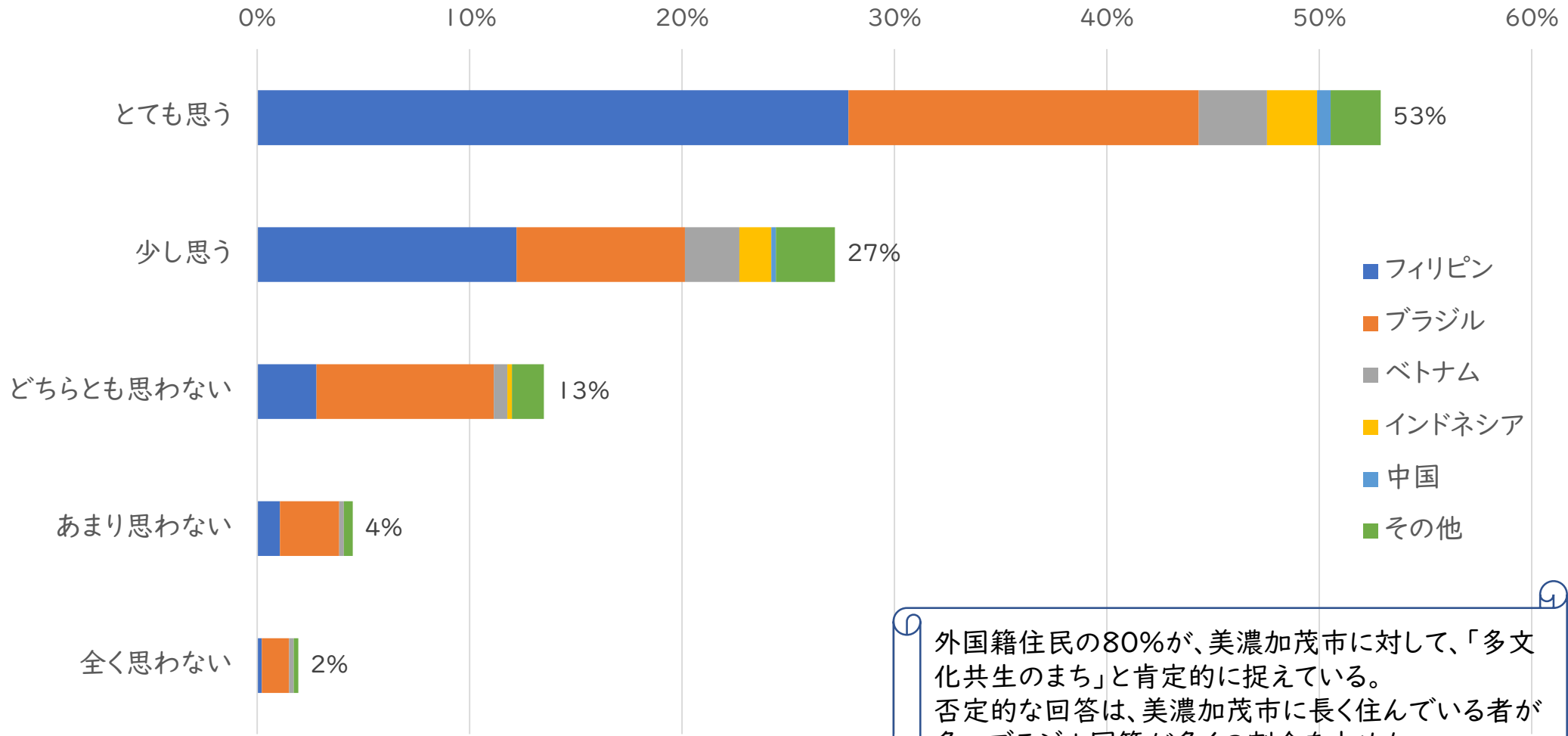
③② 近隣の日本人との付き合い方



近隣に住む日本人と話ができる程度の付き合いがある者が3割いる一方で、全く付き合いがない者も1割いる。

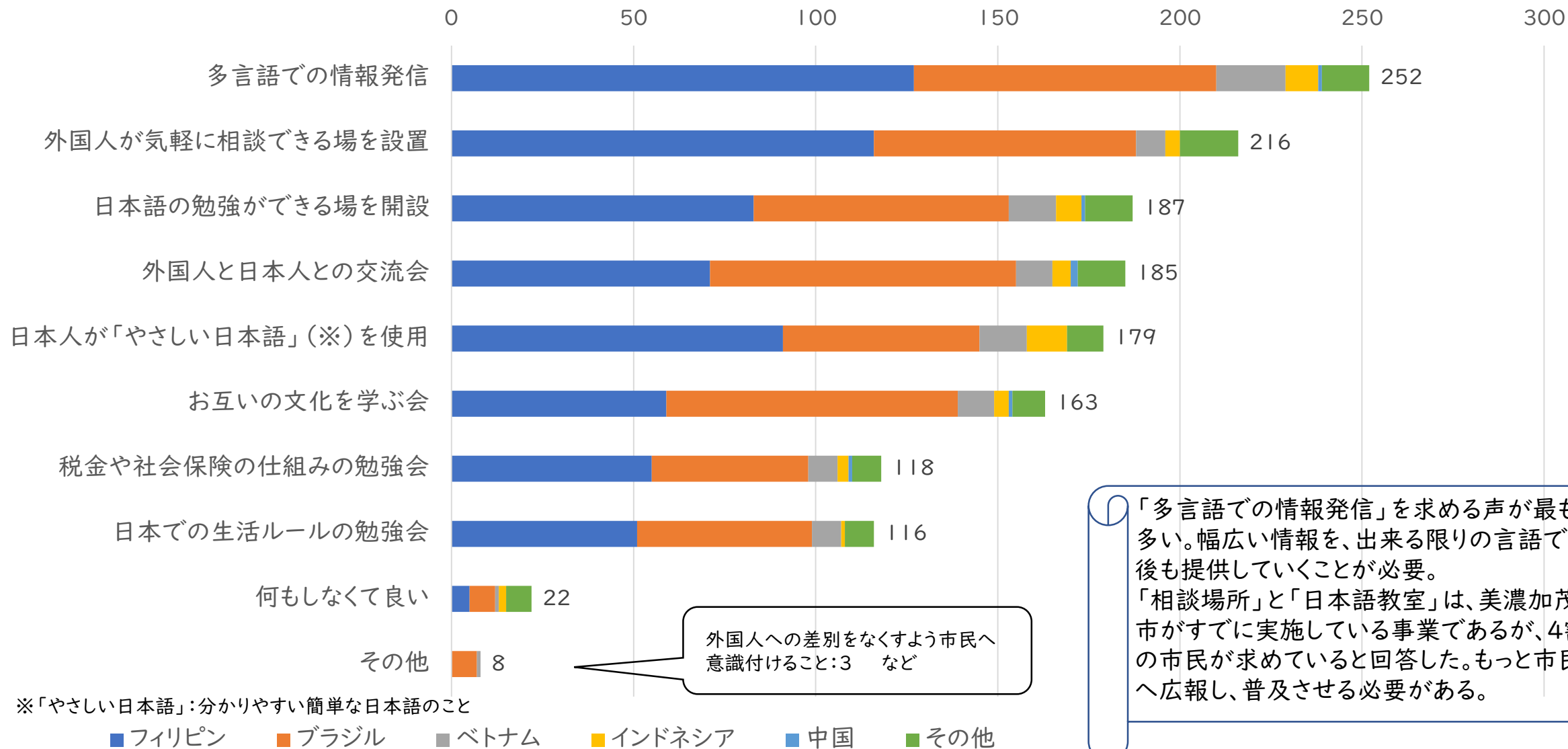
◆多文化共生のまちづくりについて

③③美濃加茂市は“多文化共生のまち”と思うか



外国籍住民の80%が、美濃加茂市に対して、「多文化共生のまち」と肯定的に捉えている。
否定的な回答は、美濃加茂市に長く住んでいる者が多いブラジル国籍が多くの割合を占めた。

③④ 多文化共生社会推進のために、美濃加茂市が取り組むべきこと（複数回答）



「多言語での情報発信」を求める声が多い。幅広い情報を、出来る限りの言語で今後も提供していくことが必要。「相談場所」と「日本語教室」は、美濃加茂市がすでに実施している事業であるが、4割の市民が求めていると回答した。もっと市民へ広報し、普及させる必要がある。

③⑤ 美濃加茂市に対する自由意見

◆美濃加茂市への肯定的意見(107件)

- ・美濃加茂市は住みやすく良い市、静かで美しい街、美濃加茂市が好き
- ・外国人への支援体制が整っており、歓迎されているように感じる
- ・市のあらゆるに施設に通訳者がいて安心する
- ・外国の店舗があって便利である

◆美濃加茂市役所への肯定的意見(19件)

- ・職員や通訳者が親切で、良い支援をしてくれる
- ・外国人のニーズを伝えるための今回のアンケートに感謝している

◆美濃加茂市役所への要望、否定的意見(15件)

- ・外国人への支援を拡充して欲しい
- ・美濃加茂市に協力できる外国人に活動する機会を与えて欲しい
- ・通訳者がいる確定申告窓口を設置して欲しい

◆経済的負担・労働(31件)

- ・税金、物価、公共料金が高く、給与が少ないため、生活が苦しい
- ・日本人と同じ労働内容でも給与に差がある、平等に扱って欲しい

◆情報発信(20件)

- ・さらなる多言語での情報発信をして欲しい
- ・子育て、福祉、支援金などについての情報が少ない

◆日本語学習(16件)

- ・外国人への日本語教室を増やして欲しい

◆子育て・教育(16件)

- ・子育て世帯への支援金があると良い
- ・保育園、幼稚園、学校に通訳者が不足している

◆福祉(12件)

- ・給付金の対象者を非課税者以外にも拡大して欲しい

◆医療・健康(6件)

- ・医療機関にもっと通訳者が欲しい、電話通訳ができる方法があると良い

◆活動・イベント・レジャー施設(14件)

- ・日本人と外国人が関わる多文化交流のイベントがもっとあると良い
- ・スポーツ施設や子供が遊べる施設が足りない

◆くらし(7件)

- ・ごみの捨て方が難しくて分からない
- ・各世帯にごみの捨て方とスケジュールを定期的に配付すると良い

◆外国人の相談窓口(6件)

- ・外国人住民のための相談場所、相談日、相談用の電話番号があると良い

◆多文化理解(5件)

- ・他国の文化をもっと受け入れて欲しい
- ・外国人が日本の文化を完全に理解することは難しいことを分かって欲しい
- ・お互いに敬いあいながら文化が交わることは、地域に良い影響を与えると思う

◆外国人への差別(4件)

- ・日本人から外国人への差別的を強く感じる